

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	シャイニー		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 6日		～ R7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	R7年 1月 6日		～ R7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	感覚統合器具の充実	自由あそびの中でも楽しみながら感覚入力や運動経験ができるよう、スイングやマット等の器具を活用している	更なるバリエーションの向上を図るため、設備を増やしていきたいと考えている
2	保護者との情報共有や連携	活動後は可能な限り保護者に対して直接フィードバックを行っている	仕事等の関係で直接的に話のできていない保護者もいるため、時間の共有に努めていく
3	子どもたちに合わせた活動設定	・困りや課題に対して、個別・集団にて支援を行っている ・意欲的に取り組めるような活動設定に心がけている	・継続して子どもたちが意欲的に取り組めるような活動設定を行っていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の交流の場が少ない	親子でのイベント開催は行っているが、保護者同士が交流する場はほとんど設けることができていない	保護者の方のニーズ等も考慮しながら検討していきたい
2	家族支援プログラムについて	個別的な相談支援や活動後のフィードバックの時間で情報共有は行っているが、集団での家族支援は行えていない	必要に応じて家族支援プログラムも検討していきたい
3	訓練やイベントに対する認知	参加者に対しての案内となることが多かった	SNS(インスタグラム)等も使用し、開催したことを周知する